

号外はインターネットの福島民報ホームページ (<https://www.minpo.jp/>) でもご覧になれます。

金賞 7年連続 日本一

酒類総合研究所(広島県東広島市)の二〇一八酒造年度(二〇一八年七月〜二〇一九年六月)の全国新酒鑑評会で、県内二十二蔵元が出品した二十二銘柄が金賞を獲得し、都道府県別金賞数で七年連続九度目の「日本一」に輝いた。本県が持つ連続最多記録を伸ばし、技術力、品質の高さを改

めて示した。同研究所が十七日、審査結果を発表した。県内蔵元の受賞銘柄は前回の十九より三銘柄増えた。国権酒造(南会津町)が十二年連続、東日本酒造協業組合(二本松市)と名倉山酒造(会津若松市)が十一年連続に記録を伸ばした。県内の金賞受賞数は酒造年度で二〇〇五年度と二〇

〇九年度に日本一になった。二〇一二年度以降は全国最多を続けている。鑑評会は酒類総合研究所と日本酒造組合中央会の共催。全国規模で開かれる唯一の新酒鑑評会で今年で百七回目。吟醸酒を対象に一蔵元一銘柄に限定し、全国から八百五十七銘柄が出品された。

全国新酒鑑評会

県内から22銘柄

金賞受賞銘柄と蔵元

金水	晶	金水	晶	酒造店	(福島市)
寿々	乃	寿々	乃	井酒造店	(天栄村)
廣	戸	松	崎	酒造	(天栄村)
雪	小	渡	辺	酒造本店	(郡山市)
さ	か	た	に	川酒造	(郡山市)
あ	ぶ	玄	葉	木	店(田村市)
三	春	佐	藤	酒造	(三春町)
東	豊	豊	国	酒造	(古殿町)
奥	の	東	日	本酒造協業組合	(二本松市)
会	津	鶴	乃	江酒造	(会津若松市)
名	倉	名	倉	山酒造	(会津若松市)
嘉	永	末	廣	酒造	嘉永蔵(会津若松市)
会	津	宮	泉	銘醸	(会津若松市)
会	津	吉	の	川酒造店	(喜多方市)
大	吟	喜	多	の	華酒造場(喜多方市)
國		國	権	酒造	(南会津町)
開	當	渡	部	謙	一(南会津町)
田		会	津	酒造	(南会津町)
稻		稲	川	酒造店	(猪苗代町)
榮	四	榮	川	酒造	磐梯工場(磐梯町)
萬	代	白	井	酒造店	(会津美里町)
學	十	豊	國	酒造	(会津坂下町)

県と県酒造組合 きょう式典

県と県酒造組合は、日本一を祝う式典を17日午後3時30分から県庁で催す。福島市のコラッセふくしま1階の県観光物産館では、午後5時からの鏡開きに続き、来館者に受賞酒を振る舞う。受賞酒の飲み比べなどもある。

